

氏名 (ふりがな)	村上 正和 (むらかみ まさかず)
所属・職位	保健福祉学部看護学科・助教
最終学歴	中京大学大学院情報科学科認知科学専攻修了
学位	学士 (看護学), 修士 (認知科学)
免許・資格	看護師免許, 保健師免許
連絡先	TEL:01654-2-4194(代表) FAX: 01654-3-3354 E-mail: murakami@nayoro.ac.jp (メールを送る際には.jpg を.jp に変更して下さい) 研究室所在地: 本館2階 看護助手室

専門分野	成人看護学
主な担当科目	看護学科: 臨床治療学 I (循環器、呼吸器、腎・泌尿器分野), 成人看護活動論 I, 臨地実習指導(基礎看護学、成人看護学)
主な研究テーマ	1. BLS 教育に関する研究 2. 看護教育における e ラーニングに関する研究
研究キーワード	BLS 教育, e ラーニング, 周手術期看護
主な著書・論文 (最近5年間)	1. 斉藤由美子, 吉田恵, 本木洋子, 荒矢直樹, 村上正和, 他. 亜急性期病床における患者参加型看護計画を試みて - 患者の声から見えてきた効果と課題 -. 『看護実践の科学』, 看護の科学社. 2007:32(11):70-77 2. 村上正和, 石川貴彦. 名寄市立大学における看護学生の情報スキルと e ラーニングに関するニーズの調査. 名寄市立大学紀要. 2008:41-47 3. 石川貴彦, 村上正和: 学生定員確保に対するインターネット支援の方策. 道北地域研究所年報『地域と住民』. 2008:26:35-40 4. 寺山和幸, 村上正和, 紺谷英司, 舟根妃都美, 播本雅津子, 結城佳子, 大見広規, 小平洋子, 村本徹. 名寄市民の QOL 実態調査. 『名寄市立大学道北地域研究所課題研究報告書』. 2010 5. 村上正和. 看護技術習得における多視点型ビデオ教材の効果. 中京大学大学院情報科学研究科修士論文. 2010
学会活動	1. 日本看護学教育学会(2008年～現在) 2. 北日本看護学会会員(2007年～現在) 3. 日本認知科学会 (2008年～現在) 4. 北海道公衆衛生学会 (2008年～現在)
社会貢献	<委員会など> 北海道看護協会上川北支部広報委員長 (2008年～現在) <講演など> 上川北部地域人材開発センター ホームヘルパー2級講座 講師
受賞	

コメント	<p>名寄市立総合病院での4年間の看護師勤務の中で、看護基礎教育の重要性を再認識し、看護教員として働くことを決意しました。道北での臨床経験を生かして、地域の方と共によりよい医療と看護教育について考えていきたいと思っています。</p> <p>「知技なき看護は無力なり、心なき看護は暴力なり。」 知識や技術だけでなく、この道北の雄大な自然と温かな住民の方達を教科書に、看護師としての心構えを学生に教えられたらなあ、と思っています。</p>
------	---